

## 2022年度 岡山大学 前期理系 第1問

**問題** A, B, C の3人で次のルールに従って一連の試合を行い、優勝者を決定する。

- 1試合目はAとBが戦う。
- 自然数  $n$  に対し、 $n+1$  試合目は  $n$  試合目の勝者と  $n$  試合目に戦わなかった人が戦う。
- 2連勝した人が出た時点で、その人が優勝者となり、以後試合は行わない。
- すべての試合において、引き分けはないものとする。

A, B, C が互いに戦う際の勝者は次の通りとする。ただし、 $p$  は  $0 < p < 1$  を満たす実数とする。

- A と B の試合：勝つ確率は A と B のどちらも  $\frac{1}{2}$  である。
- A と C の試合：A が勝つ確率は  $1-p$ , C が勝つ確率は  $p$  である。
- B と C の試合：B が勝つ確率は  $1-p$ , C が勝つ確率は  $p$  である。

$n$  試合目で優勝者が決定する確率を  $a_n$  とするとき、以下の問いに答えよ。

- (1)  $a_1, a_2, a_3, a_4$  を求めよ。
- (2) 自然数  $k$  に対し、 $a_{3k}$  を求めよ。
- (3) C が優勝する確率を求めよ。
- (4) 1以上99以下の自然数  $N$  に対し  $p = \frac{N}{100}$  であるとする。このとき C が優勝する確率が  $\frac{1}{3}$  以上になるような  $N$  の最小値を求めよ。

N\_okayama2022A\_01.pbm